

防災・減災フォーラム2006in岡山 開催

日時 平成18年7月2日 (日) 13:30 ~ 17:00

場所 ぐらしき健康福祉プラザ

概要

水災害への事前の備えや、災害発生時の適切な対応などを考える「防災・減災フォーラム2006 in岡山」が7月2日、ぐらしき健康福祉プラザで開催され、倉敷、岡山市を中心に町内会役員ら約250人が、自主防災のあり方について考えました。

昨年の自然災害を紹介した映像上映後、山口大学地域共同研究開発センターの瀧本浩一助教授による基調講演や、藤原知明山陽新聞社論説委員会主幹をコーディネーターとした、行政、民間代表者6人により、「地域がはぐくむ防災力」と題したパネルディスカッションが行われ、「知識や経験を伝えるため、子どもを巻き込んだ活動が大切」など活発な議論が交わされました。

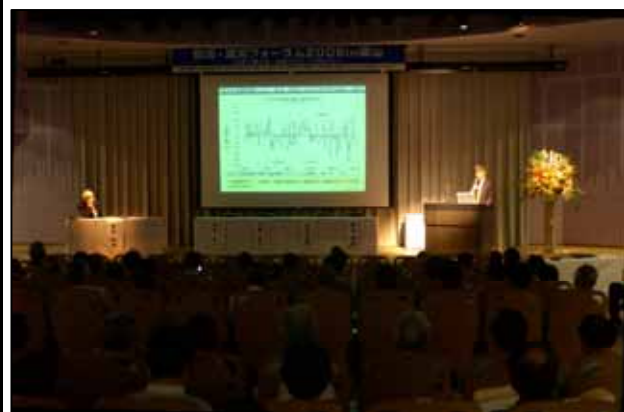
活動写真



【基調講演：瀧本浩一 山口大学助教授】



【展示パネル】



【パネリスト報告：浦上事務所長】



【パネルディスカッション】